

広報へき 特集へき 号

昭和48年度予算成る

|        |          |
|--------|----------|
| 一般会計   | 4億5千2百万円 |
| 国保会計   | 9千5百万円   |
| 水道会計   | 4百万円     |
| 交通災害会計 | 4百万円     |
| 宅地造成会計 | 2億4千7百万円 |
| 計      | 8億2百万円   |

昭和48年度日置村の予算を議する村議会が、  
過る3月9日から15日まで開かれ、夫々原案通  
り可決されました。

新年度の重点施策

○社会福祉対策

人間尊重の原則にたち、  
国の福祉優先大型予算をふ  
まえて、老人生活環境の改  
善と幼児教育に於ける設備  
の充実と施設の完備により  
幼児の身心ともに健全育成  
を図る。

○社会福祉対策

才以上の老人に対し  
敬老者記念品代の支給、  
一人三万円、敬老会費四十  
二万円、老人クラブ補助金  
一五万円、老人家庭福祉員  
委員一名、老人訪問員委員  
十名、ひとり暮らし老人介護  
人委員三名、老人健康診査  
経費十三万円、老人医療無  
料化経費一千五百万円(新  
年度より個人並家族の所得  
制限を撤廃)、ひとり暮らし  
老人愛のベル設置五人分、  
青少年対策費三万円、児童  
手当支給額二八四万円、年  
度途中に於て日置保育所建  
設を予定(三千五百万円)

○保健衛生対策

乳幼児、成人病対策を主体  
とする予防衛生思想の向上  
を図るとともに、生活環境  
の整備により、住民が健康  
で文化的な生活の出来る場  
を確保する。

○水産業対策

漁船の大型化に伴う漁港  
の整備と魚族の繁殖保護、  
魚場の拡大を図り生産基盤  
の確立に努める。

○水産業対策

黄波戸漁港修築事業七千  
万円、並型魚籠設置事業一  
五〇万円、漁業近代化資金  
利子補助四〇万円、水産振  
興費補助一〇万円。

○水産業対策

近年、車の着しい普及に  
伴い、地方都市に於ける購  
買力の集中、スパーの進  
出等に依り地元商工業者は  
年々疲弊の一途をたどりつ  
つあるが、これが起死回生  
の鍵を握る。今後の村観光事  
業の開発に期待する処が大  
きい。

○水産業対策

長門地区広域消防防費分  
担金、約一千万円、防火水  
槽四〇基、一新設八五万六  
千円、防火水槽二〇基、一新  
設六万五千円、消防ポンプ自  
動車購入一台、二八五万円。

○水産業対策

義務教育は、幼児教育と  
ともに人間形成の基礎であ  
る。これが、児童生徒の人  
格形成に努力し、教育設備  
の充実により教育効  
果の向上に努める。

○水産業対策

本村観光の根拠地とも  
なる黄波戸地区は、家屋の  
密集もさるる乍ら道路整  
備は勿論駐車場もなく、長  
門観光ルートより完全に遮  
断された現状である。

○水産業対策

本村観光の根拠地とも  
なる黄波戸地区は、家屋の  
密集もさるる乍ら道路整  
備は勿論駐車場もなく、長  
門観光ルートより完全に遮  
断された現状である。

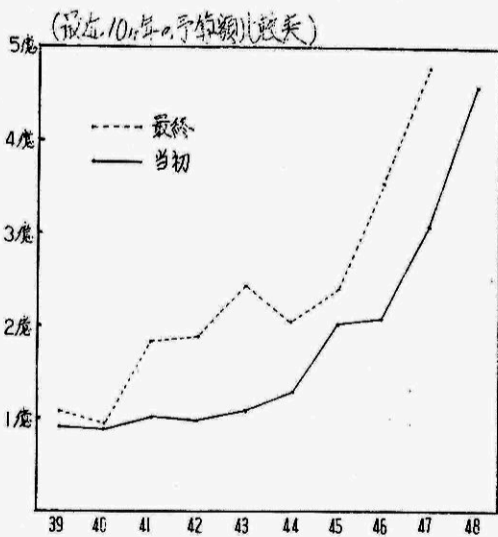
○水産業対策

本村観光の根拠地とも  
なる黄波戸地区は、家屋の  
密集もさるる乍ら道路整  
備は勿論駐車場もなく、長  
門観光ルートより完全に遮  
断された現状である。

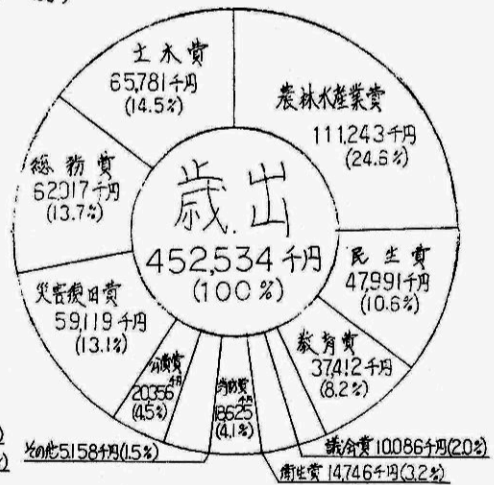
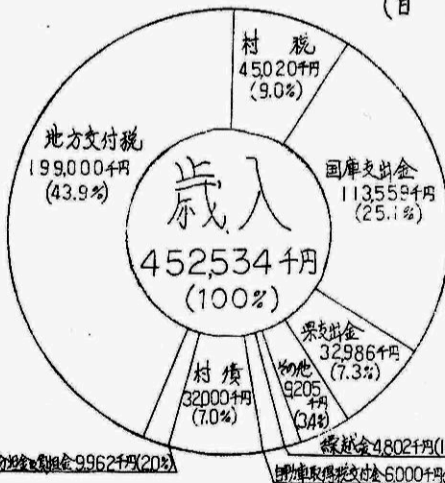
○水産業対策

本村観光の根拠地とも  
なる黄波戸地区は、家屋の  
密集もさるる乍ら道路整  
備は勿論駐車場もなく、長  
門観光ルートより完全に遮  
断された現状である。

一般会計歳入歳出予算



(目的別)



(性質別)

|     |              |
|-----|--------------|
| 投資的 | 218,908,000円 |
| 人件費 | 114,135,000円 |
| 物件費 | 34,123,000円  |
| 補助費 | 31,887,000円  |
| 扶助費 | 22,240,000円  |
| 公債費 | 20,356,000円  |
| 繰出金 | 5,002,000円   |
| その他 | 3,596,000円   |
| 維持費 | 2,287,000円   |

特別会計一覧表

